

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年01月09日

計画の名称	(仮称)多賀スマートインター下り線アクセス整備												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和04年度 (3年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	多賀町												
計画の目標	・平成30年8月に(仮称)多賀スマートインター整備が事業化となり、町道四ッ屋胡宮線は(仮称)多賀スマートインター下り線と国道307号線とを接続する1次アクセス町道で、多賀町内にある工業団地や湖東圏域内にある工場へのアクセス強化を図ることで産業振興に寄与するとともに、周辺地域の防災機能の向上や広域的な医療体制の充実、観光振興等に寄与する重要な路線であり(仮称)多賀スマートインター完成までに大型車などが安全に通行できるアクセス道路整備を行う。 ・令和6年度に彦根が主会場として国民スポーツ大会が予定されており、前年に開催されるプレ大会に間に合うことを目標としている。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	240	A	240	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2末	R3末	R4末
1	現状の町道四ッ屋胡宮線について、N3からN5に舗装構成を変える 舗装構成の変更 舗装構成変更率 = 町道整備事業完了距離 / 町道整備事業実施距離	8%	42%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	道路	一般	多賀町	直接	多賀町	市町村	改築	(仮称)多賀スマートインター下り線アクセス整備	改築、舗装等	多賀町						240		-	
												小計						240		
											合計						240			